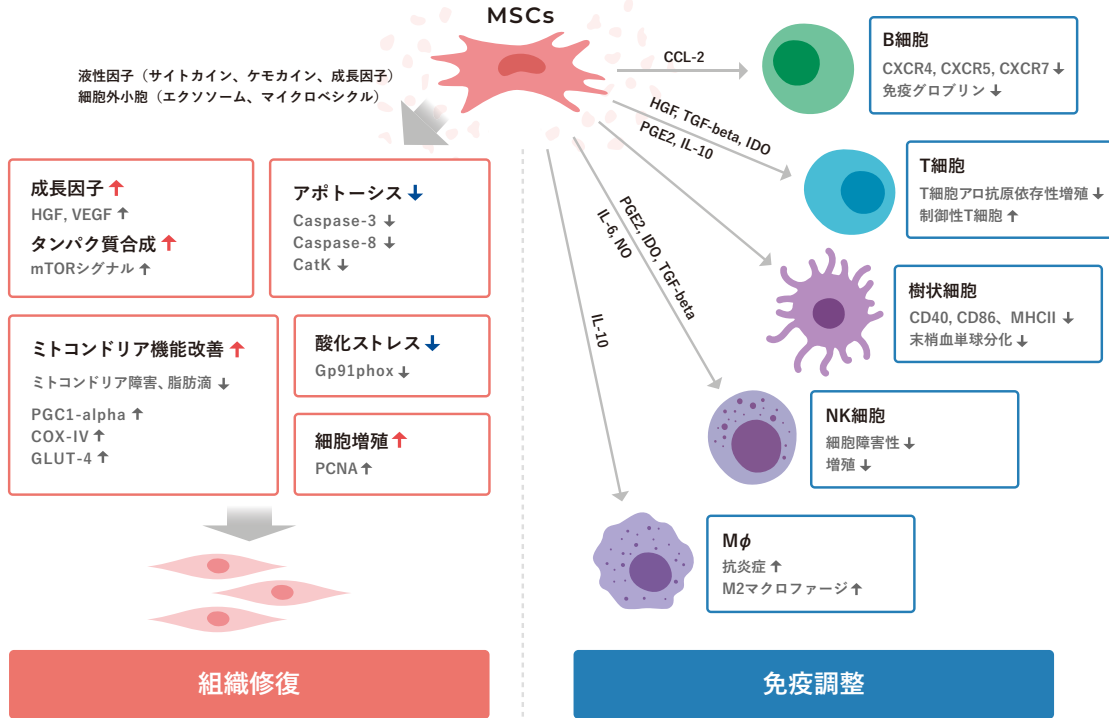


ヒューマンライフコード 会社概要

ヒューマンライフコードは、臍帯（へその緒）からの間葉系細胞を再生医療等製品として製品化し、新たな治療の選択肢を待っている患者さんとそのご家族のもとへ、一日も早くお届けすることを目指し、研究開発を推進しています。

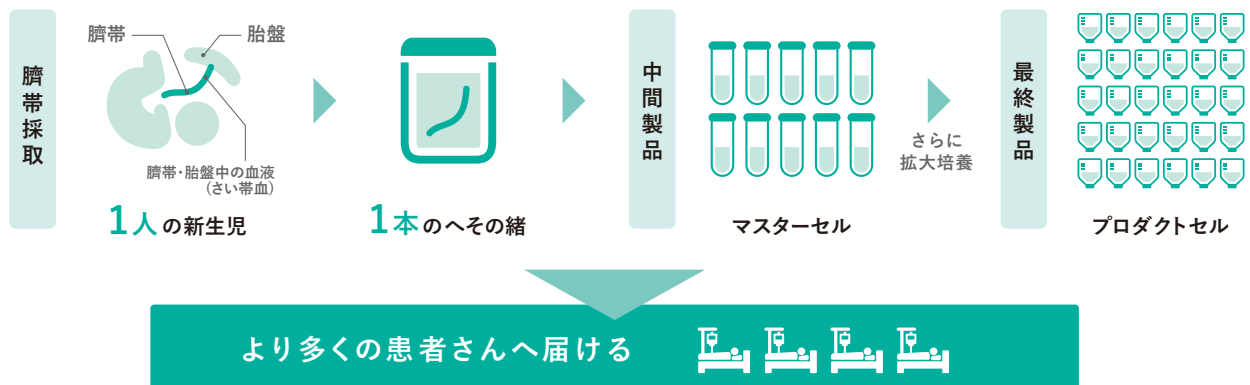
- **間葉系細胞とは** 間葉系細胞 (MSCs) は、人間の体内に広く存在します。炎症や組織傷害のある部位へ遊走し、免疫調整や組織修復に効果を発揮することが知られています。これらの効果は、MSCs自体の働きに加え、MSCsから分泌されるサイトカインやエクソソームを介した作用もあると考えられています。



● 臍帯（へその緒）を利活用する利点

ドナーにも環境にもやさしい	細胞製品として製造しやすい	持続・安定的に確保できる
母子に無侵襲	高い均質性	国内調達可能
廃棄物削減	高い細胞増殖能	備蓄可能

● 一本の臍帯（へその緒）が間葉系細胞製品として患者さんに届くまで



● IMSUT-HLCセルプロセッシング施設

2021年9月に東京大学医科学研究所内に細胞加工製造施設が稼働。マスターセルおよび一定量の製品の製造をカバーします。

